

第3章 現地調査の概要

第3章 現地調査の概要

環境影響評価項目として選定した17項目のうち、廃棄物等及び温室効果ガス等については、現況調査を実施しなかった。現地調査の概要は、表3-1(1)～(2)に、現地調査の期間は、表3-2(1)～(4)にそれぞれ示すとおりである。

また、それぞれの現地調査地点については、図3-1(1)～(12)に示すとおりである。

表3-1(1) 現地調査の概要一覧

環境影響評価項目	調査項目	調査期間・頻度	調査地域・地点	
大気質	一般環境 大気質	二酸化窒素 二酸化硫黄 浮遊粒子状物質	4季×7日間連続	計画地内1地点、 計画地周辺4地点
		塩化水素	4季×7日間(1回/日)	
		水銀	4季×7日間(1回/日)	
		ダイオキシン類	4季×7日間連続	
		粉じん	4季×7日間連続	
	降下ばいじん	4季×1箇月間		
	沿道環境 大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質 炭化水素	4季×7日間連続	沿道2地点
		降下ばいじん	4季×1箇月間	沿道2地点
		地上気象	風向、風速、日射量、 放射収支量、気温、湿度	1年間連続
	高層気象	風向、風速、気温、湿度	4季×7日間(8回/日)	
騒音・ 低周波音	騒音	環境騒音	年2回(平日、休日) 各1日24時間連続	計画地敷地境界1地点、 計画地周辺2地点
		道路交通騒音	年2回(平日、休日) 各1日24時間連続	
	低周波音	低周波音	年2回(平日、休日) 各1日24時間連続	計画地敷地境界1地点、 計画地周辺2地点 (環境騒音と同地点)
	道路交通	自動車交通量 (大型車、小型車、自動 二輪車)	年2回(平日、休日) 各1日24時間連続	沿道2地点 (道路交通騒音と同地点)
振動	振動	環境振動	年2回(平日、休日) 各1日24時間連続	計画地敷地境界1地点、 計画地周辺1地点 (環境騒音と同地点)
		道路交通振動	年2回(平日、休日) 各1日24時間連続	沿道2地点 (道路交通騒音と同地点)
		地盤卓越振動数	年1回(大型車10台)	沿道2地点 (道路交通振動と同地点)

表 3-1(2) 現地調査の概要一覧

環境影響評価項目		調査項目	調査期間・頻度	調査地域・地点
悪臭	悪臭	臭気指数(臭気濃度)、 特定悪臭物質濃度 (22項目)	2季(夏、冬)×1回	計画地敷地境界1地点、 計画地周辺5地点
水質	公共用水域の水質	生活環境項目等 (10項目)	年3回(渇水期、豊水期、 平水期)+降雨時1回	排水先河川等4地点
水象	河川等の 流量、流速 及び水位	流量、流速、水位	年3回(渇水期、豊水期、 平水期)+降雨時1回	排水先河川等4地点 (水質と同地点)
	地下水の 水位及び 水脈	地下水位	1年間連続	計画地内2地点
土壌	土壌に係 る有害物 質	土壌環境基準(29項目)、 ダイオキシン類	年1回	計画地内1地点、 計画地周辺4地点 (一般環境大気質と同地点)
地盤	地盤沈下	地質の状況 (ボーリング調査)	年1回	計画地内2地点
動物	動物	哺乳類	4季(春、夏、秋、冬)	計画地周辺約200mの範囲
		鳥類	4季(春、初夏、秋、冬)	
		爬虫類	3季(春、初夏、秋)	
		両生類	3季(初春、初夏、秋)	
		昆虫類	3季(春、夏、秋)	
		水生動物 (魚類、底生動物)	3季(初夏、秋、冬)	
植物	植物	植物相	3季(春、夏、秋)	計画地周辺約3kmの範囲
		植物群落(植生)	1季(夏)	
生態系	生態系	生態系、着目種等	動物、植物と同様	
景観	景観	主要な眺望景観の状況	4季(春、夏、秋、冬)	計画地周辺約3kmの範囲
自然との ふれあいの 場	自然との ふれあいの 場	自然とのふれあいの場 の資源、周辺環境、利 用状況、交通手段	4季(春、夏、秋、冬)	計画地周辺約3kmの範囲
日照障害	日照障害	日影の状況	1季(冬至日)	計画地周辺の日照障害の 影響が予測される地域
電波障害	電波障害	電波受信状況	年1回	計画地周辺のテレビ電波 の受信障害が予測される 地域

表 3-2(1) 現地調査実施期間一覧

環境影響評価項目	現地調査項目	平成 29 年						平成 30 年								
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
大気質	一般環境 大気質	二酸化窒素、二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、ダイオキシン類、塩化水素、水銀、粉じん			8/6~8/12		10/21~10/27			1/12~1/18		4/1~4/7				
		降下ばいじん			7/21~8/21		10/7~11/6			1/10~2/9		3/16~4/16				
	沿道環境 大気質	二酸化窒素、浮遊粒子状物質、炭化水素			8/6~8/12		10/21~10/27			1/12~1/18		4/1~4/7				
		降下ばいじん			7/21~8/21		10/7~11/6			1/10~2/9		3/16~4/16				
	気象	地上気象(風向、風速、日射量、放射収支量、気温、湿度)	H29/6/23~H30/6/22													
		高層気象(風向、風速、気温、湿度)			8/6~8/12		10/21~10/28			1/12~1/18		4/1~4/7				
騒音・低周波音	騒音	環境騒音、道路交通騒音						11/8~11/9、11/11~11/12								
	低周波音	低周波音						11/8~11/9、11/11~11/12								
	交通量	交通量						11/8~11/9、11/11~11/12								

表 3-2(2) 現地調査実施期間一覧

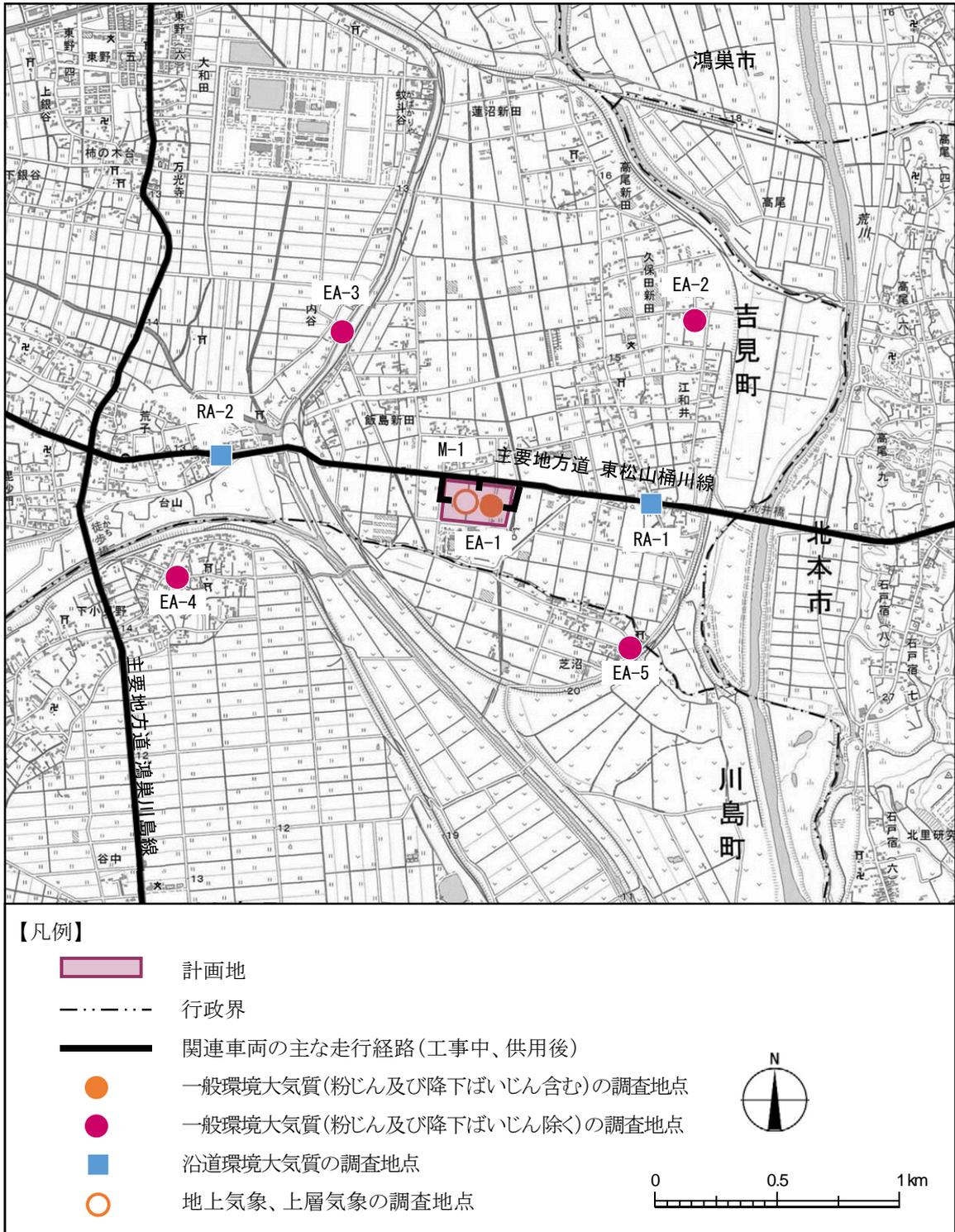
環境影響評価項目	現地調査項目	平成 29 年						平成 30 年							
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
振動	振動						─								
	地盤卓越振動数						─								
悪臭	悪臭			● 8/7						● 1/18					
水質	水質			● 8/7			● 11/28			● 2/9					● 7/7
水象	河川等の流量、流速及び水位			● 8/7			● 11/28			● 2/9					● 7/7
	地下水位		─ H29/7/12～H30/7/11												
土壌	土壌に係る有害項目						● 11/8								
地盤	地盤沈下	─ 6/15～6/24													

表 3-2(3) 現地調査実施期間一覧

環境影響評価項目	現地調査項目	平成 29 年						平成 30 年								
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
動物	保全すべき種	哺乳類	● 6/25		● 8/20~8/21		● 10/9~10/10			● 1/29~1/30				● 5/10~5/11		
		鳥類	● 6/25				● 10/10			● 1/29~1/30				● 5/10~5/11		
		爬虫類	● 6/25				● 10/9~10/10							● 5/10~5/11		
		両生類	● 6/25				● 10/9~10/10					● 3/30				
		昆虫類			● 8/20~8/21		● 10/9~10/10							● 5/10~5/11		
		水生生物	● 6/25				● 10/10		● 12/4							
植物	保全すべき群落			● 8/20~8/21		● 10/9~10/10							● 5/14~5/15			
	保全すべき種			● 8/20~8/21												
景観	景観			● 8/29				● 11/9、11/12		● 1/19			● 4/2	● 5/24		
自然とのふれあいの場	自然とのふれあいの場			● 8/19				● 11/11		● 1/20		● 3/31	● 5/24			

表 3-2(4) 現地調査実施期間一覧

環境影響評価項目		現地調査項目	平成 29 年							平成 30 年							
			6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	
日照 阻害	日照の状 況	日影の状況								● 12/22							
電波 障害	電波受信 状況	電波の受信状況												● 5/9			



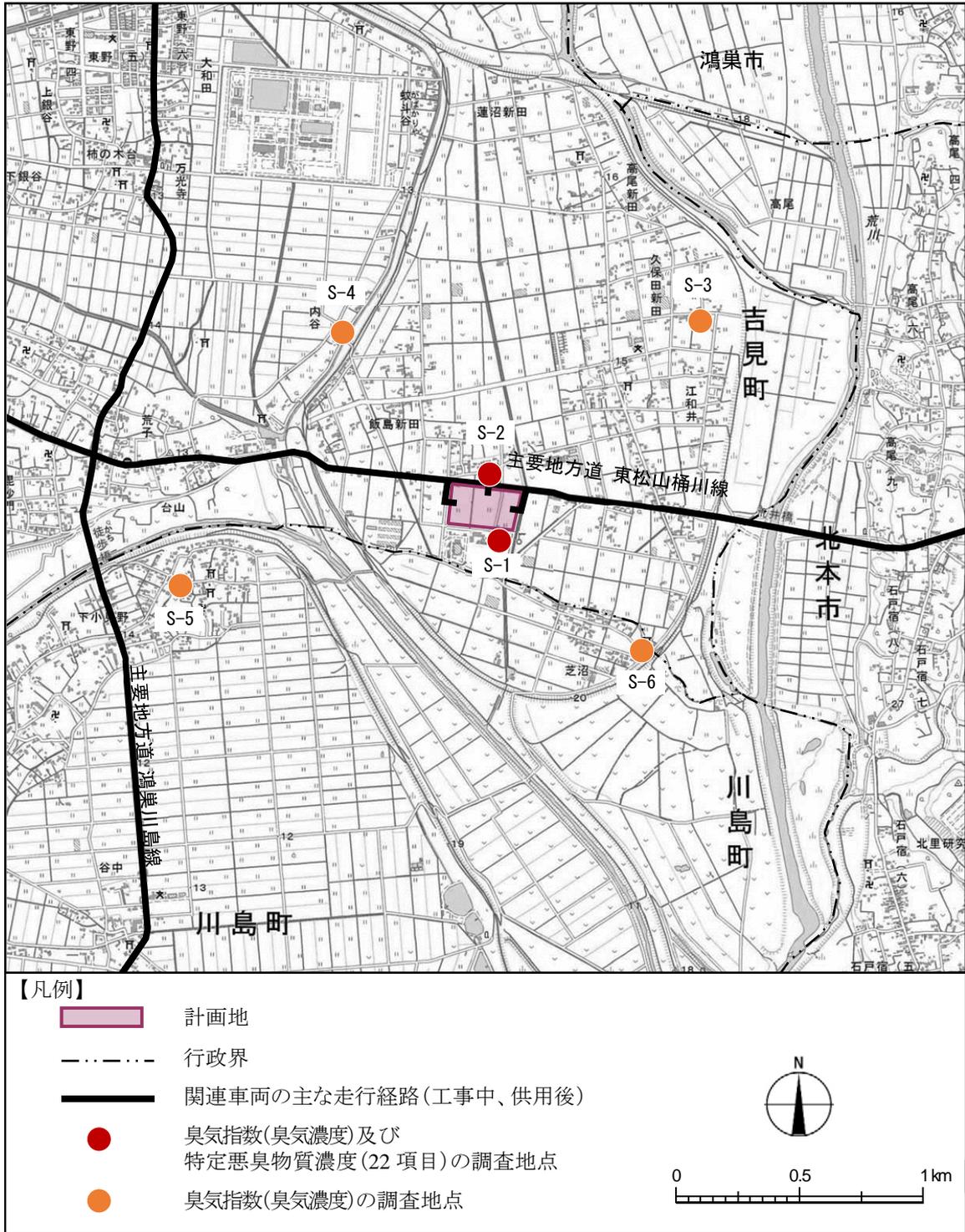
資料) 国土地理院 1/25,000 地形図より作成。

図 3-1(1) 大気質、気象調査地点



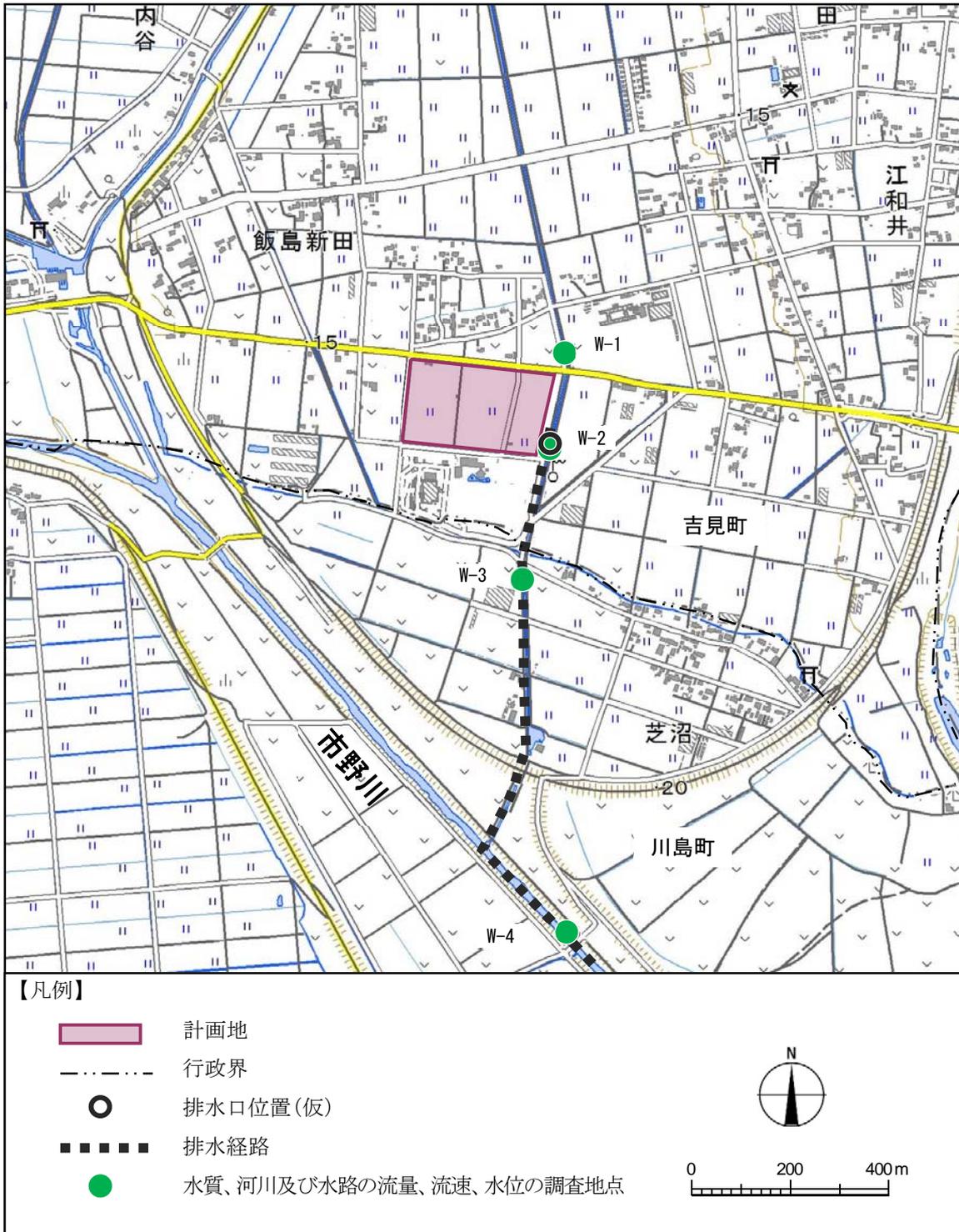
資料) 国土地理院 1/25,000 地形図より作成。

図 3-1(2) 騒音、低周波音、振動、地盤卓越振動数及び交通量調査地点



資料) 国土地理院 1/25,000 地形図より作成。

図 3-1(3) 悪臭調査地点



資料) 国土地理院 1/25,000 地形図より作成。

図 3-1(4) 水質調査地点